

第1問 次の文章を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

646年正月、ア 天皇のもとで改新の詔が発せられ、^{a)} 公地公民制への移行や地方行政区画の整備などが示された。これにより豪族の私的な土地・人民支配は否定され、王族を中心とした国づくりが進められることになる。戸籍の作成による人民の把握は始まり、持統天皇のときに作成された イ 年籍からは、定期的な戸籍作成が行われるようになったと考えられている。戸籍は ウ。その一方で民衆には様々な負担が課されたが、その重さから浮浪や逃亡がしだいに増加した。^{b)} その結果、口分田は荒廃して継続使用が不可能となるが、それとともに人口増加もあいまって口分田不足という問題に直面するようになった政府は、「公地」の原則を改めて、民間による開墾地の私有を認める方向へと方針転換した。そのあらわれが^{c)} 三世一身法や墾田永年私財法であるが、これを機に貴族や地方豪族、大寺院^{d)} などはさかんに開墾を行い、初期荘園が発生することになった。

改新の詔にあげられた地方行政区画の整備についても見てみよう。^{e)} 7世紀の推古朝を中心に、すでに「軍尼（クニカ）」や「伊尼翼（イナギカ）」といった地方組織があったことが、中国の歴史書 エ に記されている。大化の改新以降は、国造が支配してきた「クニ」を分割するなどして新たに「評（コオリ）」が置かれるようになり、^{f)} 大宝令によって評が郡と改称されて地方制度は一応の完成を見ることになった。現在でも福島県や奈良県に「郡山（コオリヤマ）」という地名が残るなど、「郡」と表記して「コオリ」と読む由来は、古代の地方制度にあると言われている。

問1 空欄 ア に入る天皇名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

1

① 皇極

② 孝徳

③ 天智

④ 天武

問2 下線部aに関する以下の史料の A に当てはまる語句として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ(史料には適宜、手を加えてある)。

2

昔^{むかし}在^らの天皇等^らの立^たてたまへる子^こ代^{しろ}の民^{たみ}、処^{ところどころ}々^々の A、及び、別^{こと}には臣^{おみ}・連^{むらじ}・伴^{とものみやつこ}・造^{くにのみやつこ}・国^{むらのおびと}・造^{たもて}・村^{かきべ}首^やの所有^{そいう}る部曲^{ぶきよく}の民^{たみ}、…を罷^やめよ。 『日本書紀』

- ① 屯倉 ② 田莊 ③ 御料所 ④ 蔵入地

問3 空欄 イ に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

3

- ① 甲午 ② 壬申 ③ 庚午 ④ 庚寅

問4 空欄 ウ に入る文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

4

- ① 班田収授のための台帳で、6年ごとに作成された。
② 班田収授のための台帳で、毎年作成された。
③ 調・庸を徴収するための台帳で、6年ごとに作成された。
④ 調・庸を徴収するための台帳で、毎年作成された。

問5 下線部bに関する文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 口分田に対しては、収穫の約3%にあたる稲を納める租が課された。
② 中央政府に納入する調・庸を、都へと運ぶ運脚の義務が課された。
③ 地方労役である雑徭は、男子の中でも21～60歳に対して課された。
④ 軍団で訓練を受けた兵士の中には、3年間の防人になるものもいた。

問6 下線部 c に関する文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

- ① どちらの法令も、律令を補足・修正する「格」という形式で発令された。
- ② 三世一身法は『日本書紀』、墾田永年私財法は『続日本紀』に見られる。
- ③ 三世一身法は長屋王政権、墾田永年私財法は橘諸兄政権のときであった。
- ④ 墾田永年私財法による開墾は、寺院を除いて禁止された時期があった。

問7 下線部 d に関する文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

7

- ① 租税免除や役人の立ち入り拒否の特権を与えられることが多かった。
- ② 著名なものには、越前国でさかんに開発が行われた東大寺領がある。
- ③ 開発領主が荘官となって、現地の耕作や農民からの徴税を担った。
- ④ 10世紀初めに出された荘園整理令によって、そのほとんどが禁止された。

問8 下線部 e に関連し、推古朝を中心とした文化の彫刻として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

8

①



②



③



④



問9 空欄 に入る歴史書として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

① 『漢書』

② 『魏志』

③ 『隋書』

④ 『宋書』

問10 下線部 f に関する文章として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 『日本書紀』に記載されている「改新の詔」には，それが発せられた646年当時の史実とは違う「郡」の字が用いられている。
- ② 平城京（宮）の跡地から出土した木簡から，大宝令施行以前には「評」の字が用いられていたことが明らかになった。
- ③ 大宝令により，国・郡・里の行政単位が整備されたが，郡はすぐに郷に改められ，地方行政区画は国・郷・里となった。
- ④ 律令制下における郡司には，従来の伝統的な地方豪族ではなく，中央政府から官吏が派遣されるようになった。

第2問 次の文章を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

「院や大寺社，武士が独自の権力を形成するなど，広く権力が分散していくことになり，社会を實力で動かそうとする風潮が強まって，中世社会はここに始まった」(山川出版社『詳説日本史B』p90)といわれるように，中世はまさに實力がものをいう時代である。それを早くも証明したのが，1156年の **ア** の乱であろう。後白河天皇と崇徳上皇，関白藤原忠通と左大臣藤原頼長の対立に，源氏と平氏，つまり武士の軍勢力が加わって決着をつけたのである。慈円は著書『愚管抄』の中で，この戦乱を機に「ムサ（武者）ノ世」になったと記している。勝者となった平清盛が権力を掌握できたのも，軍勢力あつてのことだろう。以後，数百年にわたり武家政権が続くことになる。

鎌倉時代には北条氏が台頭したが，それと関連して有力御家人が次々と滅ぼされていった。2代執権となった北条義時は，侍所別当であつた **イ** を滅ぼし，政所別当・侍所別当を兼任して執権の地位を固め，5代執権北条時頼は **ウ** 一族を滅ぼして，北条氏の地位を不動のものとした。その後，^{b)}蒙古襲来（元寇）を経て，幕政は北条氏とくに得宗に権力が集中する得宗専制政治へと移行した。それにともない，得宗の家臣である御内人と御家人との対立が激しくなり，1285年の霜月騒動では，御内人の代表である平頼綱が，有力御家人である **エ** を滅ぼす事態に発展した。鎌倉時代末期には，畿内周辺で悪党と呼ばれる新興武士が，武力をもって荘園領主に抵抗するようになり，これを鎮圧しようとする幕府軍と対立した。得宗専制政治に対する不満も高まるなか，新たに即位した後醍醐天皇のもと，多くの武士が挙兵して鎌倉幕府を滅ぼした。

室町時代も引き続き實力の時代だが，自治的・自立的な村落である惣村^{c)}の成長を背景に，實力行使の主体が庶民・農民にまで広まっていったところに特徴がある。彼らは貨幣経済が進展するなかで高利貸からの借金に苦しむようになり，ついにはその破棄を掲げて實力行使に出たのである。1428年の **オ** の徳政一揆は，大規模なものでは最初といわれている。畿内周辺の農民らが京都の金融業者を襲撃し，借金証書などを奪って破り捨てるなどの行為に出た。室町幕府はこれを認めず，徳政令を出さなかったが，農民らにとってそんなことは関係なく，借金証書を破り捨てたという事実の方が勝るのである。つまり彼らに言わせれば，借金は破棄されたのである。^{d)}同様の徳政一揆は1441年にも起きたが，ここに至って幕府は徳政令を出し，以後，徳政令は乱発されることになる。1485年に南 **カ** 地方で起きた一揆は，国人が中心となり，農民らの支持も得て，^{e)}応仁の乱後も戦いをやめようとし

ない守護大名の両軍を追放し、その後8年間にわたり自治支配を実現させた。同じころ **キ** 国では、浄土真宗（一向宗）で結びついた国人・農民・商人らが守護大名を倒し、以後1世紀にわたる支配を展開した。各地では戦国大名が台頭し始めたころでもあり、実力こそすべて、すなわち下剋上がピークに達した時期といえる。

権力が分散し、紛争は実力で決着をつけるのが中世。これに終止符を打ったのが天下人豊臣秀吉である。彼はいわゆる惣無事令で全国の戦国大名に停戦と、領土の画定を秀吉に委ねるよう命じ、これに従わないものは討伐して降伏させたり滅ぼしたりした。

豊臣政権の誕生、つまり天下統一であり、これはそのまま江戸幕府に引き継がれる。 実力こそすべての時代を終わらせたのは、それを上回るさらなる実力であったが、皮肉なことに、そこには関白や征夷大將軍といった伝統的な官職がともなっていなければ、全国支配の正当性を示すことはできなかった。

問1 空欄 **ア** ・ **オ** に入る年号の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- | | | | |
|----------------|--------------|----------------|--------------|
| ① ア －保元 | オ －嘉吉 | ② ア －保元 | オ －正長 |
| ③ ア －平治 | オ －嘉吉 | ④ ア －平治 | オ －正長 |

問2 下線部 a のころの東アジアに関して述べた文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 九州の長崎には中国人の商人が居住し、陶磁器や生糸の輸入に携わった。
- ② 倭寇の活動が盛んだったが、日中間に国交が結ばれると沈静化した。
- ③ 朝鮮の新羅との関係が悪化したため、遣唐使は南路を取るようになった。
- ④ 中国との間に正式な国交は結ばれなかったが、民間貿易は盛んであった。

問3 空欄 **イ** ・ **ウ** ・ **エ** に入る人名の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

13

- | | | |
|----------|--------|--------|
| ① イー比企能員 | ウー三浦泰村 | エー安達泰盛 |
| ② イー比企能員 | ウー安達泰盛 | エー三浦泰村 |
| ③ イー和田義盛 | ウー安達泰盛 | エー三浦泰村 |
| ④ イー和田義盛 | ウー三浦泰村 | エー安達泰盛 |

問4 下線部 **b** に関する文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① 文永・弘安の役ともに、石塁（防塁）が敵の上陸を阻むのに効果があった。
- ② 文永の役では、一騎打ちと集団戦のように双方の戦い方に違いが見られた。
- ③ 異国警固番役は、九州の所領がある御家人に課せられた。
- ④ 蒙古襲来を機に、幕府の支配権は全国的に強化されることになった。

問5 下線部 **c** に関する文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① 荘園・公領ごとに惣村が存在し、村切りにより村の境界線は明確であった。
- ② 村民自らが、警察権や裁判権を独自に行使することがあった。
- ③ おとな・沙汰人といった指導者のもと、村民会議である寄合が開かれた。
- ④ 村民自らが定めた村掟（惣掟）は、江戸時代にも見られた。

問6 下線部 **d** に関連し、1428年、1441年の徳政一揆について述べた文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① どちらの徳政一揆も、借金の返済期日に起きた。
- ② どちらの徳政一揆も、幕府の将軍の代がわりをきっかけに起きた。
- ③ 1428年の徳政一揆は、赤松氏の領国である播磨国からはじまった。
- ④ 1441年の徳政一揆に関する碑文が、奈良県の柳生に残されている。

問7 空欄 **カ** ・ **キ** に入る国名の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- | | | | |
|--------|------|--------|------|
| ① カ－山城 | キ－加賀 | ② カ－山城 | キ－越前 |
| ③ カ－近江 | キ－加賀 | ④ カ－近江 | キ－越前 |

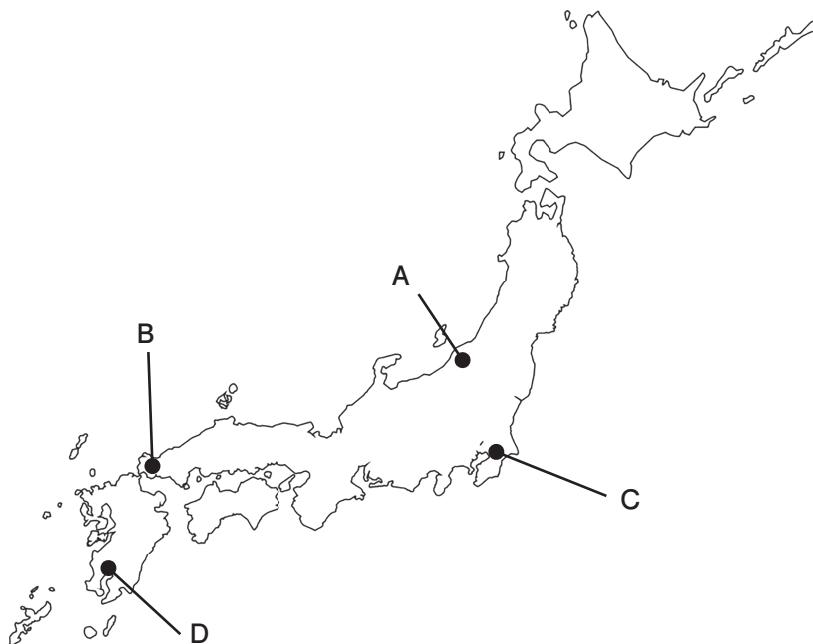
問8 下線部 e に関する史料文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ（史料には適宜、手を加えてある）。

18

- ① 凡そ亡国の基…。日本開白以来，土民蜂起是れ初めなり。
- ② 此比都ニハヤル物。夜討，強盜，謀綸旨。…下克上スル成出者。
- ③ 臨時ノ倉役トテ，大嘗会ノ有リ十一月ハ九ヶ度，十二月ハ八ヶ度也。
- ④ 百姓等ノウチツヨク成テ，近年ハ百姓ノ持タル国ノヤウニナリ行キ候。

問9 下線部 f に関連し、地図中の A～D を領国とする戦国大名として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

19



- ① A－上杉 ② B－大友 ③ C－武田 ④ D－毛利

問10 下線部 g に関連し、豊臣秀吉による天下統一過程における出来事を年代順に正しく配列したものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

20

- ① 山崎の戦い－柴田勝家を破る－島津義久が服属－関白に就任
② 賤ヶ岳の戦い－北条氏政を滅ぼす－関白に就任－九州平定
③ 明智光秀を破る－関白に就任－九州平定－伊達政宗が服属
④ 小牧・長久手の戦い－天皇を聚楽第に歓待－九州平定－関白に就任

第3問 次の文章A～Dを読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

- A ときの将軍は上野国館林藩主から徳川将軍家を継いだ。儒教の「忠孝」や「礼儀」を重んじ、湯島に聖堂を建てるとともに **ア** を大学頭に任じるなど儒教重視の方針がとられた。一方で幕府の財政は転換期を迎えた。金山・銀山などの鉱山収入は減少するのに対し、明暦の大火の復興費や寺社造営費などの支出は増加した。そこで幕府は **イ**。
- B 最大の懸案事項であった大坂城の豊臣秀頼を滅ぼし、徳川の天下を確定させると、武家諸法度や禁中並公家諸法度などを矢継ぎ早に発令し、幕府を頂点とする秩序を構築した。また、^{a)}ヨーロッパ船の来航をオランダのみとし、^{b)}長崎に限定することで、キリスト教への備えとした。
- C ときの将軍は甲斐国甲府藩主から前将軍の養子となって将軍職に就任した。甲府時代からの侍講で朱子学者である人物も幕閣に入った。しかしこの将軍は在職わずか3年余りで死去したため、まだ満3歳の子があとを継いだ。この時には^{c)}対^{d)}外政策の変更が行われた。
- D 前将軍が死去したことを機に、由井正雪らによる幕府転覆計画、すなわち **ウ** の変が露呈した。これを機に幕府は **エ** などして、大名家を存続させて牢人の増加を防ぐ方針に転換した。また、殉死の禁止を命じることで下剋上を否定し、社会秩序の安定をめざした。このころ諸藩においても藩政改革が進められたが、池田光政は^{e)}熊沢蕃山を、保科正之は山崎闇斎を招くなど、藩主が儒者を顧問とした例が見られる。

問1 空欄 **ア** に入る人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。 21

- ① 林鷺峰 ② 林羅山 ③ 林鳳岡 ④ 林子平

問2 空欄 **イ** に入る文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。 22

- ① それまでの元禄小判と比較して、重量や大きさはほぼ同じだが、金の含有率を慶長小判と同等に戻した小判に改鑄して利益をあげた。
② 勘定吟味役荻原重秀の建議により、金貨の単位をつけた計数銀貨である南鐐二朱銀を鑄造して金銀の交換を円滑にした。
③ それまでの慶長小判と比較して、重量や大きさはほぼ同じだが、金の含有率を減らした小判に改鑄して利益をあげた。
④ 日本と海外との金銀比価の相違を是正するため、それまでの小判と比較して、重量も金の含有率も3分の1に減らした。

問3 下線部 **a** に関する史料文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選
べ（史料には適宜、手を加えてある）。 23

- ① 万石以上の面々より八木^{はちぼく}差し上げ候様ニ仰^{よう}せ付けらるべし…
② 文武弓馬ノ道専^{もつぱ}ラ相^{あいたしな}嗜ムベキ事。
③ 日本ハ神国タル^{ところ}処、きりしたん国より邪法^{じゃほう}を授け候儀…
④ 紫衣の寺、住持^{じゅうじしき}職、先規^{けう}稀有^{けう}の事也。近年^{けう}猥^{みだ}りに勅許^{みだ}の事…

問4 下線部 **b** に至るまでの過程として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。 24

- ① 奉書船以外の海外渡航禁止－日本人の海外渡航禁止－ポルトガル船来航禁止
② スペイン船来航禁止－イギリス退去－全国に禁教令を發布
③ 日本人の海外渡航禁止－スペイン船来航禁止－高山右近をマニラに追放
④ 唐人屋敷の設置－イギリス退去－ポルトガル船来航禁止

問5 下線部 c の著書として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25

- ① 『古史通』
- ② 『折たく柴の記』
- ③ 『読史余論』
- ④ 『西洋事情』

問6 下線部 d に関する文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① 清船の来航を年間30隻とするなど、長崎貿易に制限を加えた。
- ② 銅や海産物の輸出を奨励することで、金銀の流入をはかった。
- ③ 朝鮮国王から将軍への国書の宛名を、「日本国王」に改めさせた。
- ④ 朝鮮通信使への待遇が丁重すぎるとし、これを簡素化した。

問7 空欄 ウ に入る年号として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① 慶長
- ② 元和
- ③ 寛文
- ④ 慶安

問8 空欄 エ に入る文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 大名に対して出されていた領知宛行状をいっせいに回収する
- ② 末期養子の禁止を緩和して、50歳未満には認める
- ③ 服忌令を出し、死者が出た場合の忌引日数などを定める
- ④ 武家諸法度に違反した場合の処分を大幅に緩和する

問9 下線部 e に関する文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

29

- ① 朱子学の南学を谷時中に学び、神道を儒教流に解釈した垂加神道を説いた。
- ② 著書の『大学或問』で、参勤交代の緩和などを主張し幕政を批判した。
- ③ 中江藤樹から知行合一を旨とする陽明学を学び、幕府から警戒された。
- ④ 岡山藩に仕え治績をあげ、最古の私塾といわれる花畠教場を設立した。

問10 文章A～Dを年代順に正しく配列したものを、次の①～④のうちから一つ選
べ。

30

- ① B - D - C - A
- ② B - D - A - C
- ③ D - B - C - A
- ④ D - B - A - C

第4問 次の文章を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

2022年は、わが国の鉄道開通150周年の年であった。明治5年すなわち1872年10月14日（グレゴリオ暦換算）、東京・横浜間に **ア** の技術で敷設された鉄道が開通したのである。このとき岩倉使節団は外遊中であつたから、ときの政府は、いわゆる留守政府ということになる。使節団と留守政府との間には、使節団外遊中は国内における重要な改革は行わないこと、とする盟約書が交わされていた。しかし実際はこの間に ^{a)} 学制・徴兵令・^{b)} 地租改正・太陽暦の採用などが実施され、また人事においても、^{c)} 司法卿として活躍するも、大久保利通と反りが合わず、佐賀の乱に際しては大久保自ら裁判を主導して死刑にした **イ** らが新たに参議に加わった。このようなことが、のちに征韓論争・明治六年の政変 ^{c)} といった両者の対立を生む遠因となったともいわれている。ちなみに鉄道はこののち、**ウ** が2番目として開通し（1874年5月11日仮開業）、北海道でも早々に1880年に札幌・手宮間が開通したが、これはさすがに北海道だけあって **エ** の技術が採用された。手宮というのは小樽にある駅のことだが、北海道内陸部にある炭鉱から石炭が小樽の港に集積され船に積みかえられた。石炭は近代国家にとって不可欠な資源であつたが、一方で小樽には **オ** で財をなした人の **オ** 御殿と呼ばれるものが今でも残る。江戸時代以来、蝦夷地では **オ** 漁がさかんで、多くは肥料に加工されて用いられた。**オ** や石炭で賑わった小樽の街には、当然ながら、その財をねらって銀行も集まってきた。かつて小樽は「北のウォール街」と呼ばれ、当時の銀行であつた重厚で立派な建物は、観光資源として利用されている。ちなみに旧日本銀行小樽支店は金融資料館となっているが、建物の設計を行ったのは、日本銀行本店と同じ **カ** である。また、小樽で銀行といえば **キ** の存在も見逃せない。貧農の家に生まれ、苦学して北海道拓殖銀行小樽支店に勤めた **キ** は、自身の貧しさや、小樽の街で奴隷のように扱われる労働者を目の当たりにして、しだいに社会主義・共産主義に傾倒するとともに、プロレタリア文学へと進み『蟹工船』や『不在地主』などを発表した。

鉄道は当初、官営主導で敷設されたが、1881年には日本最初の私鉄会社である日本鉄道会社が設立され、1891年には **ク** を全通させた。もっとも、日本鉄道会社が最初に開通させたのは上野・高崎間（1884年）であつたが、これは当時、輸 ^{d)} 出産業の主力であつた生糸を群馬県から横浜まで運ぶ手段としての役割があつた。日本鉄道会社を皮切りに、山陽鉄道や九州鉄道など民間の私鉄会社が次々と建設を進めた結果、1889年には営業キロ数において民営が官営を上回った。しかし日露戦

争後の1906年、ときの **ケ** 内閣のもと、軍事上の理由などから幹線鉄道の一
元管理をめざす鉄道国有法が制定され、民営鉄道17社が国有化された。これにより
主要幹線は鉄道院(鉄道省)などの管理下を経て、戦後の1949年に日本国有鉄道と
いう公社となったが、1987年に、ときの **コ** 内閣のもとで分割民営化され
J Rとなった。

問1 空欄 **ア** ・ **エ** に入る国名の組み合わせとして正しいものを、次
の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- ① **ア**－フランス **エ**－アメリカ ② **ア**－イギリス **エ**－アメリカ
③ **ア**－フランス **エ**－イギリス ④ **ア**－イギリス **エ**－フランス

問2 下線部 **a** に関する文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **32**

- ① アメリカの学校制度にならい、小学校の設立は市町村を単位と決められた。
② 寺子屋が普及していたこともあり、就学率は当初から80%を超えていた。
③ 学制によって義務教育の年限は、尋常小学校の4年間と定められた。
④ 男女に等しく学ばせる国民皆学の方針のもと、実学主義的な教育がなされ
た。

問3 下線部 **b** に関する文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。 **33**

- ① 個人に土地の所有権を認めることで、封建的領有制度は解体された。
② 1873年に制定された地租改正条例に基づいて、地券の発行が開始された。
③ 課税基準は従来の収穫高から地価に改められ、地価の3%を金納させた。
④ 「旧来の歳入を減ぜざる」を目的としたため、農民の負担は変わらなかつ
た。

問4 空欄 **イ** に入る人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

34

- ① 大隈重信 ② 江藤新平 ③ 後藤象二郎 ④ 副島種臣

問5 下線部 **c** と同年の出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

35

- ① 富岡製糸場の開設 ② 愛国社の結成
③ 集会条例の公布 ④ 内務省の創設

問6 空欄 **ウ** ・ **ク** に入る地名の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

36

- ① **ウ**－大阪～神戸 **ク**－上野～新潟
② **ウ**－大阪～神戸 **ク**－上野～青森
③ **ウ**－福岡～長崎 **ク**－上野～青森
④ **ウ**－福岡～長崎 **ク**－上野～新潟

問7 空欄 **オ** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

37

- ① 鰯（イワシ） ② 鮪（マグロ）
③ 昆布（コンブ） ④ 鰺（ニシン）

問8 空欄 **カ** ・ **キ** に入る人名の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

38

- ① **カ**－コンドル **キ**－葉山嘉樹
② **カ**－コンドル **キ**－小林多喜二
③ **カ**－辰野金吾 **キ**－小林多喜二
④ **カ**－辰野金吾 **キ**－葉山嘉樹

問9 下線部 d に関する文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

39

- ① 従来の座繰製糸から、動力を用いた器械製糸への転換が進んだ。
- ② 原料は、紡績業が輸入に依存したのに対し、製糸業は国産でまかなえた。
- ③ 大阪を中心とした関西圏に巨大な民間製糸工場が次々と建設された。
- ④ 日露戦争後には、清（中国）を抜いて、生糸輸出世界1位になった。

問10 空欄 **ケ** ・ **コ** に入る人名の組み合わせとして正しいものを、次
の①～④のうちから一つ選べ。

40

- | | |
|-----------|---------|
| ① ケー西園寺公望 | コー中曽根康弘 |
| ② ケー西園寺公望 | コー竹下登 |
| ③ ケー桂太郎 | コー竹下登 |
| ④ ケー桂太郎 | コー中曽根康弘 |

日本史の問題はここまでです。

日本史 解答

第1問	解答番号	解答
問1	1	②
問2	2	①
問3	3	④
問4	4	①
問5	5	③
問6	6	②
問7	7	②
問8	8	②
問9	9	③
問10	10	①

第2問	解答番号	解答
問1	11	②
問2	12	④
問3	13	④
問4	14	①
問5	15	①
問6	16	②
問7	17	①
問8	18	③
問9	19	①
問10	20	③

第3問	解答番号	解答
問1	21	③
問2	22	③
問3	23	④
問4	24	①
問5	25	④
問6	26	②
問7	27	④
問8	28	②
問9	29	①
問10	30	②

第4問	解答番号	解答
問1	31	②
問2	32	④
問3	33	②
問4	34	②
問5	35	④
問6	36	②
問7	37	④
問8	38	③
問9	39	③
問10	40	①

日本史 出典

第 1 問	問 2		改新の詔	山川出版社	詳説日本史 B	p 38
	問 8	①	興福寺阿修羅像	山川出版社	詳説日本史 B	p 58
		②	法隆寺金堂釈迦三尊像	山川出版社	詳説日本史 B	p 37
		③	観心寺如意輪観音像	山川出版社	詳説日本史 B	p 67
		④	興福寺仏頭	山川出版社	詳説日本史 B	p 40
第 2 問	問 8	①	正長の徳政一揆	山川出版社	詳説日本史 B	p 133
		②	二条河原の落書	山川出版社	詳説日本史 B	p 122
		③	応仁の乱	山川出版社	詳説日本史史料集	p 139
		④	加賀の一向一揆	山川出版社	詳説日本史 B	p 135
第 3 問	問 3	①	上げ米	山川出版社	詳説日本史 B	p 218
		②	武家諸法度（元和令）	山川出版社	詳説日本史 B	p 171
		③	バテレン追放令	山川出版社	詳説日本史 B	p 164
		④	禁中並公家諸法度	山川出版社	詳説日本史 B	p 175